

岡山 億円以上の大型倒産はゼロで、5千万円未満の小規模倒産が半数近くを占めた。負債額が最大だったのは、出資法違反容疑で家宅捜索を受け、破産手続きを進めていた。岡山支店は「幅広い業種で人手不足が続くた。」と全体の3割以上を占めた。

岡山 ファーム（赤磐市）の9億3800万円。業種別は小売り20件、建設17件、卸売13件など。原因是販売不振が8割以上だつた。

岡山 広島 件数は1年比6件増、総額は248億6600万円で21・2%減少した。大型倒産は前年より1件少ない4件で、広電ストア（広島市、負債額70億円）が最大だった。業種別は小売りが65件と

岡山県	広島県	香川県
の59件、総額は21・1 年比12件増 る。米中貿易摩擦など の影響で、景気につい て悪化を見 通している四国の企業 は前年より増えてい ます。	め、44件の建設、32件 のサービスが続いた。 原因は9割超の178 件が販売不振だった。 広島支店は「負債額 5千万円未満の小規模 倒産は依然として多 い。収益悪化が続く金 融機関が支援先を精査 する可能性があり、倒 産は増えるだろう」と みる。	%減の102億310 0万円。大型倒産は前 年比1件減の3件で、 結婚式場運営の三貴商 事（宇多津町、負債額 22億円）が最大だった。 業種別は製造17件、小 売り12件、建設11件な ど。原因是44件が販売 不振だった。
香川 件数は前 59件、 総額は21・1 年比12件増 る。米中貿易摩擦など の影響で、景気につい て悪化を見 通している四国の企業 は前年より増えてい ます。	高松支店は「今年の 景気について悪化を見 通す。通して	※帝国データバ ンク 東京商リサーチ 帝国データバ ンク 東京商リサーチ 帝国データバ ンク 東京商リサーチ

スマートフォンやノート。ソコン、デジタルカメラなど身近な電気製品の電源として利用されているリチウムイオン電池。開発した旭化成名古屋フェローで名城大教授の吉野彰氏が2019年のノーベル化学賞を受賞し、あらためて注目が集まっている。

小型で軽量、しかも充電して繰り返し使え、ため込める電気の量が多いため、電車や航空機、人工衛星のバッテリーにも採用されている。小惑星探査機はやぶさ2や国際宇宙ステーションにも搭載された。

年	比率(%)
01	7
02	24
03	25
04	26
05	28
06	30
07	31
08	32
09	33

年	03	05	07	09	11	13	15	17	18
パーセンテージ	5	7	10	12	14	15	16	17	18

19年倒産

岡山2年ぶり増70件

負債も 広島 香川 件数増

2019年の企業倒産
(データは前年)

		（かっこ内は前年）		
岡山県	帝国データ バンク調べ	70件 (63件)	79億2900万円 75億2100万円	
	東京商工 リサーチ調べ	72件 (64件)	88億4700万円 85億600万円	
広島県	帝国データ バンク調べ	190件 (184件)	248億6600万円 315億5300万円	
	東京商工 リサーチ調べ	157件 (156件)	248億4600万円 334億6700万円	
香川県	帝国データ バンク調べ	59件 (47件)	102億3100万円 129億6000万円	
	東京商工 リサーチ調べ	63件 (49件)	104億7400万円 130億7500万円	

*帝国データバンクは対象から任意整理を外し、法的整理のみ

持続可能な社

持続可能な社

持続可能な社

社会支える

優秀賞 総合手評価

産業の基盤強化に貢献している点も選定理由に挙げられている。

サッポロ岡山ワイナリー

井原産ベリーAで新酒

サッポロビール岡山
ワイナリー（赤磐市東
軽部）は、昨秋収穫し
た井原市産ブドウを使
った新酒ワイン「岡山
2019」をワイナリ
ー内の直営店で販売し
ている。

同市産のマスカット
ベリーAで仕込んだ
「赤」（アルコール度
数10%）と「ロゼ」
(同9%)の2種類を
用意。赤はすっきりと
した味わいに、ロゼは
フルーティーで華や

オーワ工又工業が優秀賞

オーワ工業が優秀賞

採用担当者に聞く 就職展望2021

おかやま信用金庫

岡山市北区柳町1-11-21
TEL 086(223)7491
[p://www.shinkin.co.jp/okayama](http://www.shinkin.co.jp/okayama)

人間力で地域価値向上へ



創立／1913年4月2日
出資金／18億4100万円
預金積金／5046億5000万円（2019年3月末）
貸出金／2245億6500万円（2019年3月末）
役職員／563人（うち女性204人）
店舗数／35店舗
採用実績／23人（2020年4月予定）

企画・制作/山陽新聞社広告本部

19年度グッドカンパニー大賞

オーエヌ工業が優秀賞

シェア7割以上 管継ぎ手評価

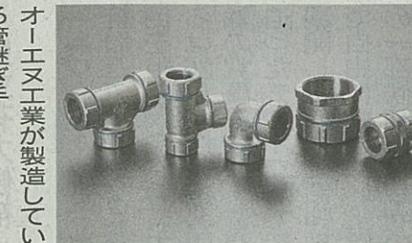
ステンレス製配管メーカーのオーエヌ工業（津山市上田邑）が、優れた中小企業を表彰する2019年度の

「グッドカンパニー大賞」で優秀企業賞に選ばれた。グランプリに次ぐ賞で、中四国では唯一の選出となった。

同社は、給排水管の接続や分岐に使われる管継ぎ手のトップメー

カ。施工しやすく耐久、耐震性に優れた製品を開発したことや、耐点病院など重要な建物に使われ、7割以上の国内シェアを握ることが評価された。津山

地域のステンレス加工



オーエヌ工業が製造している管継ぎ手

産業の基盤強化に貢献している点も選定理由

に挙げられている。昨年11月から運用

が始まっている。

同社は「建築に使う管継ぎ手は普段、表に出ない製品にもかかわらず、評価していただきたい。製品の用途を広げていきた

い」としている。グッドカンパニー大賞

（大島望）

井原産ベリーAで新酒

サッポロ岡山ワイナリー

サッポロビール岡山

ワイナリー（赤磐市東

軽部）は、昨秋収穫し

た井原市産ブドウを使

い。

同市産のマスカット

ベリーAで仕込んだ

（同9%）の2種類を

用意。赤はすっきりと

した味わいに、ロゼは

サッポロビール岡山

ワイナリー（赤磐市東

軽部）は、昨秋収穫し

た井原市産ブドウを使

い。

サッポロビール岡山

ワイナリー（赤磐市東

軽部）は、昨秋収穫し